

<訪日数>

・2015年:499.38万人(対前年比107.3%増) ※2015年訪日数1,974万人のうち約25.3%(訪日数第1位の市場)

<市場特性>

- ・主な国外旅行シーズン:7月～8月の夏休み、春節(旧正月～1週間)、国慶節(10月1日～1週間)
※日本特有のハイシーズンとして桜の時期(4月)も人気。
- ・主な訪問国・地域(2013年):1位香港、2位マカオ、3位タイ、4位韓国、5位台湾 (※日本は第11位)
- ・主な日本の訪問地:ゴールドルート、北海道

<28年度プロモーション基本方針>

北京・上海・広州では、個人旅行者に向けて「個人の趣向に合った日本の魅力」を訴求し、北京・上海・広州を除く重点都市(※)においては、団体ツアー(クルーズ含む)向けに日本食、温泉、四季、ショッピングなど「日本の代表的魅力」の情報発信を行う。プロモーションは比較的訪日客が少ない時期(5月～6月、10月～12月)を中心とし、地方誘客強化の一環として引き続き九州プロモーションを重点的に実施するとともに、東北プロモーションも行う。同時に、旅行の質の向上にも力を入れ、訪日旅行市場の持続可能な成長を目指す。

※重点都市
北京、天津、瀋陽、大連、武漢、青島、長沙、西安
上海、杭州、無錫、寧波、南京、蘇州、重慶、成都
広州、深圳、仏山

<28年度の主な旅行博等(予定)>

5月下旬:上海世界旅行博覧会(WTF)、5月下旬:北京国際旅遊博覧会(BITE)

9月上旬:中国(広東)国際旅遊産業博覧会(CITIE)、11月中旬:中国国際旅游交易会(CITM・上海)

<主要ターゲット>

① 30～40歳代家族層

(団体旅行、重点都市(北京・上海・広州除く))

【最大ボリューム層】

訴求テーマ:

「日本食」「温泉」「四季」等日本の代表的な魅力

② 20～30歳代女性

(個人旅行、北京・上海・広州)

【準ボリューム層】

訴求テーマ:

「ポップカルチャー」「季節性のあるイベント」等個人の趣向に合った日本の魅力

③ 教育旅行

【潜在ボリューム層】

訴求テーマ:

日本文化や技術の体験、日本人との交流、学校交流など

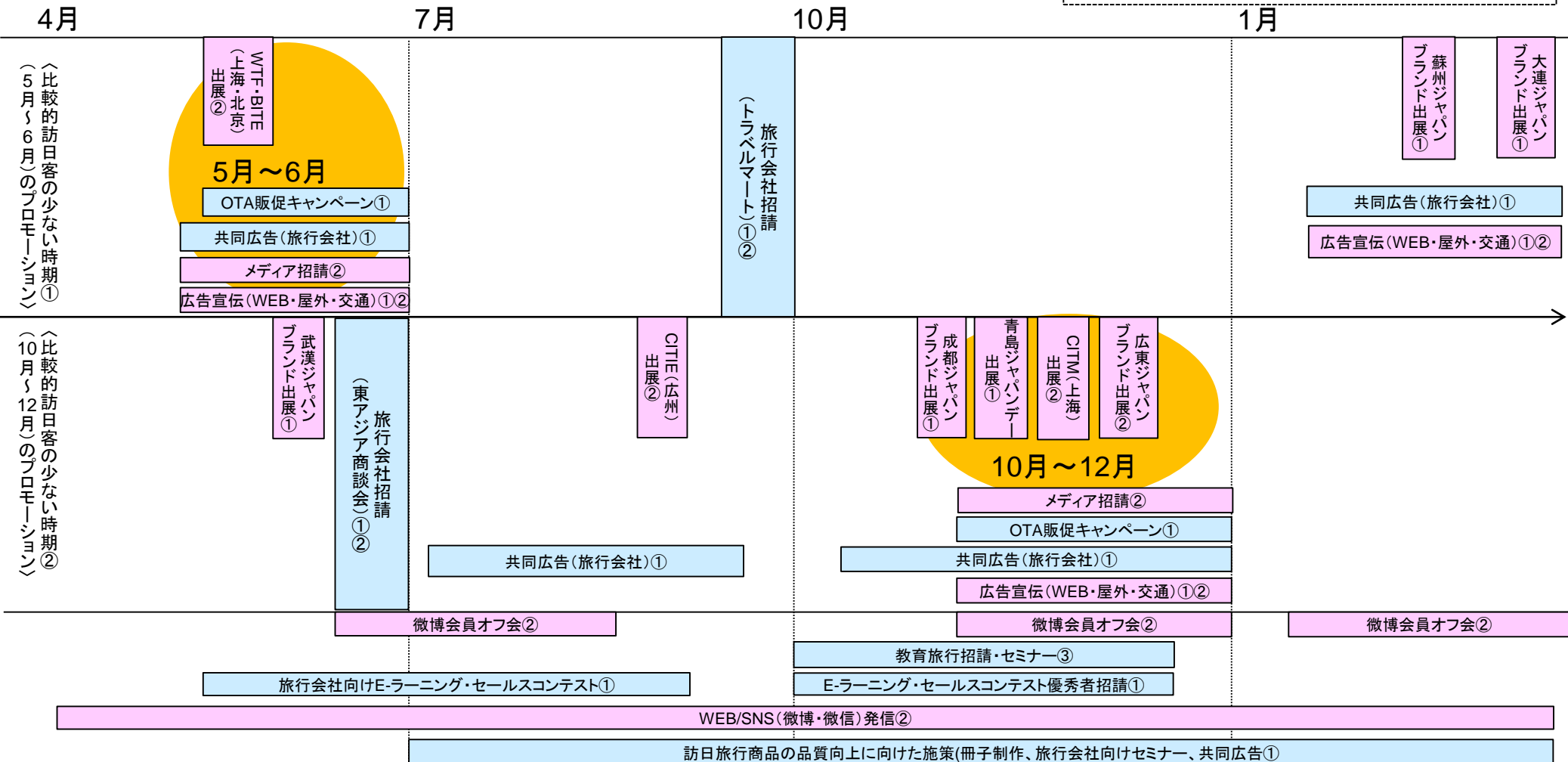
平成28年度 中国市場 訪日プロモーション方針

- 昨年に引き続き重点デスティネーション九州の定着化を図るとともに、東北プロモーションも行う。
- ハイシーズンへの需要集中を避けるため、比較的訪日客の少ない時期に向けたプロモーションを強化する。
- 年間を通じ、WEBサイトやSNS等による情報発信や広告宣伝等を展開し、切れ目のないプロモーションを実施。

〈事業概要〉

...BtoB(事業者向け)
 ...BtoC(一般消費者向け)

- ①30~40歳代家族層(団体旅行、重点都市(北京・上海・広州除く))
- ②20~30歳代女性層(個人旅行、北京・上海・広州)
- ③教育旅行



中国市場の市場特性

・観光目的/業務目的割合: 観光72.3%、商用・その他27.7%

※東アジア平均(観光79.1%、商用・その他20.9%)、全市場平均(観光69.5%、商用・その他30.5%)

(以下は観光目的のみの数値)

・個人/団体割合: 個人43.8%、団体56.2% ※東アジア平均(個人65.8%、団体34.2%)、全市場平均(個人66.5%、団体33.5%)

・リピーター率: 27.5% ※東アジア平均61.7%、全市場平均53.6%

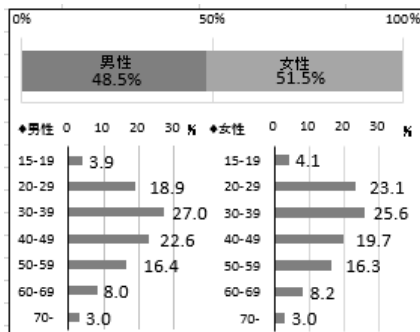
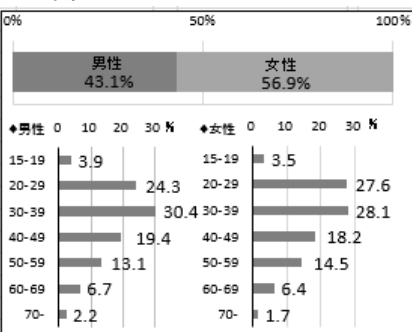
・平均宿泊数: 5.9泊 ※東アジア平均4.9泊、全市場平均5.9泊

※出典: 2015年訪日外国人消費動向調査(平均値は各市場数値を単純平均したもの)

性別年代割合

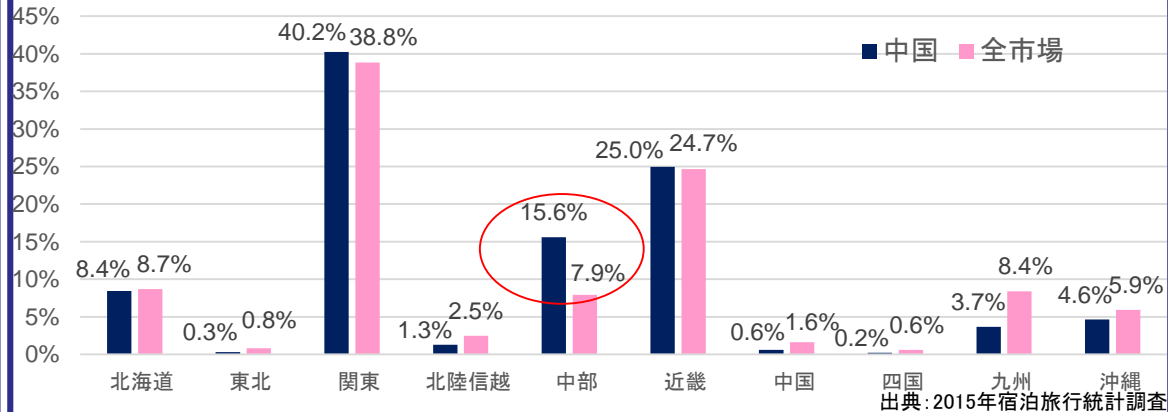
中国

全市場



出典: 2014年法務省出入国管理統計

ブロック別外国人宿泊統計



出典: 2015年宿泊旅行統計調査

直行便の就航都市

日本側の就航都市(計22都市)

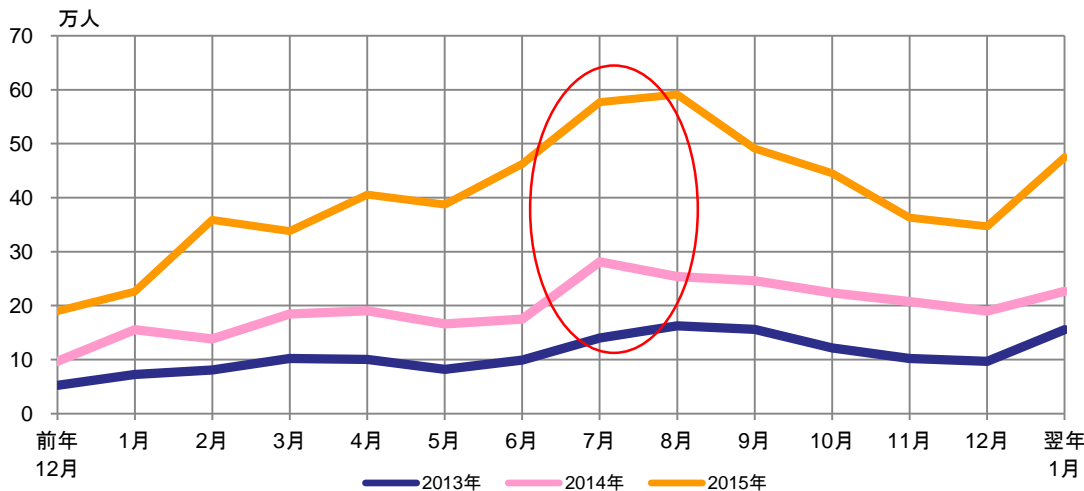
- ・羽田・成田・関西・中部・福岡
- ・新千歳・旭川・函館・仙台・茨城
- ・静岡・新潟・小松・富山・松山
- ・岡山・広島・高松・佐賀・長崎
- ・鹿児島・那覇

中国側の就航都市(計33都市)

- ・北京・上海・広州・成都・長春
- ・重慶・大連・杭州・南京・青島
- ・瀋陽・深圳・厦門・西安・福州
- ・哈爾濱・済南・天津・武漢
- ・無錫・鄭州・揚州・南通・長沙
- ・寧波・温州・南寧・貴陽・合肥
- ・延吉・煙台・常州・石家荘

※2016年夏期期首ダイヤに基づき観光庁集計(2016年3月27日時点)

月別訪日数の推移



2016年の主な休暇(予定)

- ・春節 2月7日(日)~13日(土)
- ・清明節 4月2日(土)~4日(月)
- ・労働節 4月30日(土)~5月2日(月)
- ・端午節 6月9日(木)~11日(土)
- ・中秋節 9月15日(木)~17日(土)
- ・国慶節 10月1日(土)~7日(金)
- ・小・中学校の休み (1月~2月 冬休み 約20日間) (7月~8月 夏休み 約40日間)